

太宰府市民の皆さん、
こんにちは!

ほたる

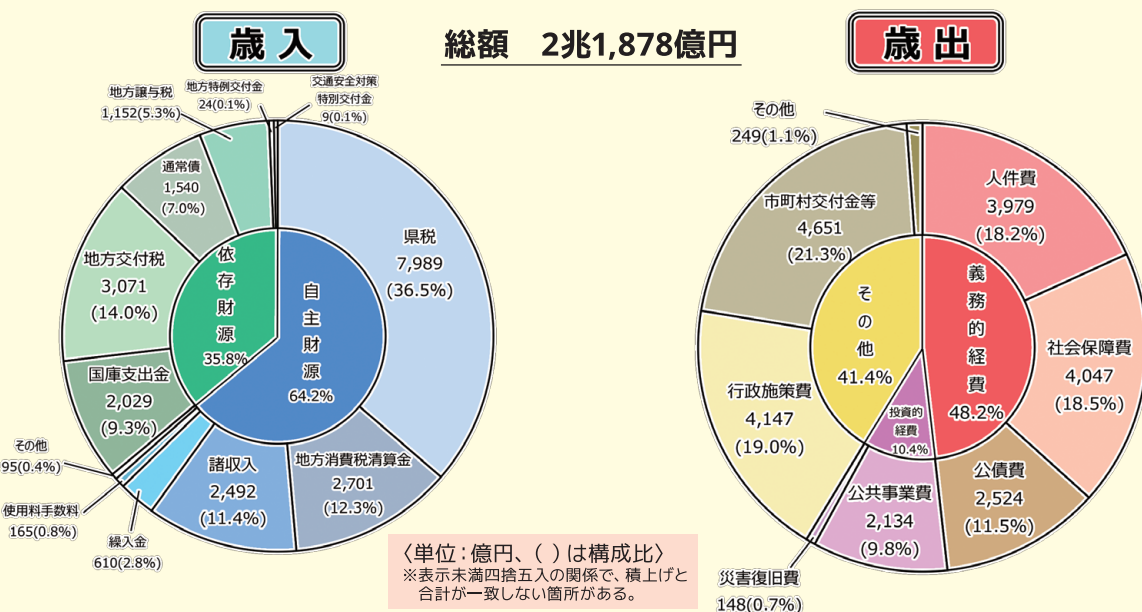
2025年7月 第41号

県議会議員

わたなべ美穂です!

6月議会報告

令和7年度一般会計当初予算 県の本年度予算



服部県政二期目最初の本格予算は、法人税が堅調であることから、過去最大規模の予算額となっています。大まかな内訳通り、予算全体に占める義務的経費の割合は48%で、借金である臨時財政対策債は今年度ゼロになり、財政は健全な状況と言えます。

代表質問

会派が行う代表質問では、トランプ関税やコメ価格の問題等10項目以上にわたって質問しましたが、ここでは三つに絞ってご報告します。

MCI (軽度認知障害) スクリーニング検査について: 症状のない段階での検査によってMCIが確認されると、生活習慣の改善などで発症を予防できると言われています。血液や眼球の動きなど様々な方法で検査することができ、市町村の健康診断に取り入れている自治体もあります。太宰府市でも検討してほしいものです。

少花粉スギ・ヒノキ: 花粉症対策として、所属会派が長年要望してきた少花粉スギ・ヒノキの開発に成功した福岡県は、全国に先駆けて本格的に植樹を始めました。去年は植栽されたスギの8割が少花粉スギになっています。

鉛管水道管: 健康に被害を与える可能性があることから、1989年以降、水道管が鉛からプラスチック樹脂等に代わっています。個人宅の給水管について太宰府市では、老朽化などで取り換える機会を捉えて市の負担で工事を行っています。鉛管を使用していることが考えられる家では、朝一番の水は飲み水以外での使用を太宰府市も推奨しています。

一般質問と予算特別委員会は裏面へ

一般質問

6月議会報告

養護教諭（保健室の先生）の処遇改善について

養護教諭の定数は、小学校850人に1人、中学校800人に1人となっています。養護教諭は従来の業務に加え、近年急増している不登校兆候のある児童生徒と保護者への対応、いじめの加害・被害児童生徒への対応、コロナ・熱中症対策、てんかんや腎疾患などの医療的ケアが必要な児童生徒への対応など多忙を極めています。多い時には整理券を出して子どもを待たせている学校もあるそうです。4月から6月までの繁忙期に複数配置を行うとともに、国に対して定数の改善を強く申し入れるよう要望しています。

予算特別委員会

介護人材の確保について

昨年の基本報酬の引き下げに伴い、中小の訪問介護事業所を中心に倒産や廃業・休業が過去最高になりました。介護従事者は、平均年齢は他職種より高く、報酬は他職種より低い労働条件で働いておられます。報酬の引き上げについては、国の加算制度を更に活用することと併せ、基本報酬引き下げを撤廃するよう国へ要望しました。また、外国人材の活用は必至でありながら、言語や生活習慣などの課題があるため新たな支援策を提案しています。

この他、県警の違法オンラインカジノの取り組みと、特別支援学校における以下の三つの課題を問題提起しました。①医療的ケア児の修学旅行における看護師の付き添い②聴覚支援学校のスクールバスの運行③視覚特別支援学校における教師の点字スキルの向上。

詳細は、県議会会議録検索システムでご覧いただけます。



皆様とのお約束です！

令和6年度政務活動費報告



県議会では会派に政務活動費が支給され、議員が必要経費を会派に請求し、会派から支給される仕組みになっています。

(単位:円)

科目	支出額	備考
事務所維持費	3,488,094	家賃・光熱費・事務所費・人件費、総額の半額
議会報告	3,265,245	デザイン・印刷・全戸配布費用、5割～総額 ホームページ管理費の半額、県政報告会経費
交通費	87,472	公費支給以外の負担額
その他	56,076	資料代の半額、研修会費
総額	6,896,887	

※費用負担の割合は県の申し合わせに従っています。政務活動費で負担していない経費は資金管理団体を通してわたなべ美穂が負担しました。



手話で

分かった

右手のひらで
胸をなでおろす



資料：糸島市公式ウェブサイトより

皆さんの声を
お聞かせください！

あなたとつなぐ県政
わたなべ美穂 事務所

〒818-0125 太宰府市五条 3-4-38

電話:092(918)1121 FAX:092(918)1128



WEBサイトも
ご覧ください！

